

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2011年
2月14日(月)
第26号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

東京自治労連

「新システム」阻止第二次行動計画決定

東京自治労連は、2月9日の中央執行委員会で『子ども・子育て新システム』阻止、公的保育を守る第二次行動計画』を決定し、同日の拡大中央執行委員会で確認しました。

行動計画は「はじめに」で「政府が1月に出すとしていた「子ども・子育て新システム」法案大綱は、全国における運動の広がり、ワーキングチームにおける異論の続出などのもとで、大幅にずれ込むことが必至の状況となり、第177通常国会での成立を阻む可能性が出てきている。これまでのたたかいの到達を確信に、法案の国会上程を断念させるために、本行動計画にもとづき一段とたたかいの強化をめざすものである」としています。

行動計画は——たたかいの到達点、「新システム」をめぐる情勢、「新システム」政府案の内容、情勢認識と取り組みのの基本について、今後の取り組みについて——の構成で記述しています。

情勢認識と取り組みの基本について

行動計画では「情勢認識と取り組みの基本について」では以下の内容を提起。

- 少なくとも第177通常国会での「新システム」関連法の成立を阻む可能性が強まっているもとで、一段と運動を広げ、法案提出断念に追い込んでいく。
- 1月24日に出された「新システム」政府案によって、公的保育がどのように破壊され、保護者や子どもたち、保育職場に何をもちたかが鮮明になったもとで、改めて組合員の学習・意思統一を強め、保護者、保育関係者、障害者団体、諸団体への働きかけと運動の輪を思い切って広げる。
- 東京都児童福祉審議会における面積基準緩和等の動きに対するたたかいと合わせ、認可保育所増設を基本とした待機児童解消の取り組みを強め、「新システム」阻止のたたかいと一体で推進する。地域主権改革関連法とのたたかいを強める。

今後の取り組み

今後の取り組みでは、以下の内容を提起しています。簡略化して記述。

1、「新システム」とのたたかい

- (1) 新たな情勢のもとですべてのたたかいの基盤として保育職場の全組合員学習を改めて推進。
- (2) 「法案を提出するな」中心の新署名を2月下旬から目標を明確にし大規模に推進。毎月の一斉宣伝(2月26日は全国一斉)を展開するとともに、駅頭などで住民宣伝の積極的展開めざす。
- (3) 「新システム」反対で東京における共同を広げ5月段階で大規模集会めざす。
- (4) 父母会・保護者との共同を創意工夫のもとに一層の前進をめざす。
- (5) 各区市で民間保育園長会との懇談、すべての私立保育園・幼稚園への申し入れ推進。各地域で、共同を広げシンポや集会の開催めざす。障害者団体とも共同を広げる。政府案が出たもとで改めて労組、新婦人などへの新署名協力要請をきめ細かく実施。

- (6) 2～3月議会における意見書採択めざす。「新システム」と都の面積基準等の緩和に関わり、市区町村長に国への意見提出を要請。23区長会への働きかけも追求。
- (7) 3月9日の全国会議員要請など国会議員への要請強化。東京選出の国会議員に紹介議員の要請具体化。
- (8) 「保育をよくする会」のアピール賛同と意見広告カンパを2月末めどに推進。
- (9) 保育闘争委ニュース、メールニュースの一層強化・充実をめざす。配信網の拡大、各単組における配信の強化を図る。各単組においても、ニュースの発行を強める。

2、都の保育所面積等の基準緩和反対と待機児童解消の取り組み

- (1) 3月末の都児童福祉審議会・専門部会の中間まとめに向け専門委員へのハガキ運動推進。都に対する要請も強める。区市町村長への要請を2月の早い段階で実施。
- (2) 認可保育園の増設を中心に待機児童解消めざし地域で共同を広げて当局要請をすすめる。都議会への傍聴等必要な行動配置。保護者等への署名お礼ビラを3月に発行。

3、地域主権改革に対する取り組み

自治労連の提起にもとづき、地域主権改革関連法反対の運動を推進する。

4、いっせい地方選挙の取り組み

・都知事選挙や市区長・議員選挙にかかわり、「新システム」反対、公的保育制度の拡充、認可保育園増設による待機児童解消の立場で、必要な取り組みを推進する。

5、組織と共同の強化

・「保育水準の低下を許さない東京の自治体保育労働者運動実行委員会」への結集強化めざす。三多摩保育連絡会との連携を強化。
・たたかいを通じ各単組において保育園支部・分会の組合員結集強化めざす。非正規保育労働者の組織化を重視して推進。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。配信希望者は氏名と所属、「保育闘争委ニュース希望」と明記し、パソコンよりメールでお申し込みを。内容を圧縮した「携帯メールニュース」は携帯からメールでお申し込みを】